

# 対馬保健所管内における感染症情報

令和8年 第14週（3月30日～4月5日）

## 1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		報告数	内訳			発生年代等
		前週 (13週)	今週 (14週)		対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	
↓	(季節性)インフルエンザ	3.33	2.33	7	6	1	0	10歳未満:3名 10歳代:2名 20歳代:1名 60歳代:1名
↓	新型コロナウイルス感染症	1.00	0.67	2	2	0	0	10歳未満:1名 50歳代:1名
↑	RSウイルス感染症	-	0.50	1	1	0		0~5カ月:1名
	咽頭結膜熱	-	-	0	0	0		
↑	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50	4.00	8	8	0		2歳:1名 4歳:1名 5歳:1名 6歳:1名 20歳代:4名
	感染性胃腸炎	-	-	0	0	0		
	水痘	-	-	0	0	0		
	手足口病	-	-	0	0	0		
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0	0		
	突発性発しん	-	-	0	0	0		
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0	0		
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0	0		
	細菌性髄膜炎	-	-	-				*基幹定点
	無菌性髄膜炎	-	-	-				*基幹定点
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-				*基幹定点
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-				*基幹定点
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-				*基幹定点
↓	急性呼吸器感染症（ARI）	42	30.33	91				ARI 定点

## 2. 全数把握対象疾患

・発生無し

## 3. トピックス、季節情報

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは、A群溶血性レンサ球菌による上気道の感染症です。冬季と春から初夏にかけての2つの流行のピークを認めます。鼻汁や唾液などの飛沫によって、ヒトからヒトへ感染します。

### 症状等

- ・38℃以上の発熱、咽頭発赤、咽頭痛、全身倦怠感、莓状舌等の症状 → 早めに医療機関の受診を!
- ・3-5日以内に解熱し、1週間以内に症状は改善

### 治療・予防等

- ・抗菌薬での治療を行い、症状が改善しても、医師に指示された期間の服薬が重要!
- ・予防には、手洗いと咳エチケット、マスク着用が有効!

## ◆マダニ類やツツガムシ類が媒介する感染症に注意しましょう!

・対馬市内も桜が咲いており、屋外に出る機会も増えてきていると思いますが、マダニに咬まれないよう注意してください。ダニがウイルスや細菌などを保有している場合、刺された人が病気を発症することがあります。シカやイノシシなどの野生動物が入り込む場所にはマダニが多くいると言われおり、そのような場所では、特に対策を心がけてください!

【ダニが媒介する感染症】重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つづが虫病・ライム病 など

### ダニに刺されないポイント

- 肌の露出を少なくする
- 明るい色の服を着る
- 虫除け剤を使用する

野外活動後は入浴し、ダニに刺されていないか確認しましょう。特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部(髪の毛の中)などに注意しましょう。

### ペットのダニ対策

- ダニ駆除剤の使用等について獣医師に相談。
  - ペットが外から帰宅したらダニがついていないか確認。
  - ダニが皮膚に食い込んでいる場合は動物病院へ。
- ※ペットを介して、庭や屋内にダニが持ち込まれることがあります。

### ダニに刺されたときの対処法

- 無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科など)で処置(ダニの抜去、洗浄など)をしてもらいましょう。
- ダニに刺された後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けてください。

### 受診時に伝えること

- ①ダニに刺されたこと
- ②野外活動の日付
- ③場所
- ④発症前の行動



### ダニ媒介感染症

厚生労働省  
※各地域のダニ媒介感染症の状況については各自治体HPも参考にしてください。

